

看護師からの多彩な進路

看護師は国家資格!! 病院以外のさまざまな分野で必要とされる存在なのです。
看護師の資格がいかにせるお仕事をいくつか紹介します!

子どもが大好き!

幼稚園・保育園

小さい子どもが好きな人にとっては最適な職場!園児はもちろん、
そこで働く保育士たちの健康を守るお仕事。

地域の健康を守りたい!

保健師

市区町村の保健所や保健センターで、住民の健康を守るお仕事。
※保健師の資格を取得する必要があります。

いろんな会社で働きたい!

一般企業

一般企業の保健室で働くこともできます! 旅行会社では、ツアー
ナースとして旅行に同行することもできます。

看護の発展に貢献したい!

研究者

患者さんや看護師の仲間のために、より良い看護を研究します。

学校の先生になりたい!

養護教諭

保健室の先生!生徒だけでなく、学校の全体の健康を守る大切な役
割。 ※保健師や養護教諭の資格を取得する必要があります。

「新しい命」の誕生をお手伝い!

助産師

出産だけではなく、生涯にわたって女性の心とからだのケアをす
るお仕事。 ※助産師の資格を取得する必要があります。

お年寄りと話すのが好き!

老人福祉施設

福祉施設の施設利用者一人ひとりの健康状態を把握するお仕事。

もっと勉強したい!

大学生

専攻科卒業後、大学3年生(または2年生)に編入することができます。
※編入学試験を受験する必要があります。

専門教科担当メッセージ



中村 靖代(基礎看護)
多くの出会い

看護科では多くの出会いがあります。
同じ夢を叶えるために一緒に頑張るクラスメイト、先輩や後輩。そして実習で出会う患者様との出会いです。
泣いたり笑ったり様々な出会いや経験が皆さんの生涯の宝物になります。時には迷い悩むこともあるでしょう。一つ一つ仲間と一緒に乗り越えていけばきっと夢を叶えることができます。
看護師になるという夢をしっかりと胸に抱えて大切に育てていきましょう。勉強は真剣に、楽しむときは思いっきり楽しむ。看護科で一緒に頑張っていきましょう。



福永 裕里(成人看護)
【わかった!】を大切に

看護科の授業では、初めて耳にする言葉が多くとても新鮮です。皆さんの【わかった!】を大切に、わかりやすい授業を心掛けています。
学校生活の中では、文化祭や体育祭、クラスマッチなど学科や学年を超えて思いっきり楽しめるような学校行事も盛りだくさんです。
また、看護科5学年での学科集会があり、先輩から学習の方法を教えてもらったり、コツを聞ける機会も多くあります。
看護師になる夢を追いかける仲間がたくさんいる鵬翔高校で、一緒に夢を叶えていきましょう。



渡部 京子(母子看護)
相手の心に寄り添う看護師を目指して

私たちは、確かな技術や知識をもとに看護を提供し、患者・家族の立場に立ち、心身に寄り添い、少しでも苦痛を軽減し、支えになれるような看護師を目指します。
これから看護師を目指そうとしている皆さん、看護師は人の命を預かる責任の重い仕事ですが、それだからこそ、やりがいのある尊い仕事でもあります。病気療養の方々が、これからの生活に希望が持てるよう、「明るく、優しく、穏やかに、そして、笑顔」で接する「心のゆとり」を持つことが大切です。私たちが皆さんの専門職として将来を、全力でサポートします。一緒に頑張っていきましょう。

いろいろな活動

【心のサポート】

毎日たくさんの専門教科を抱え、難しい国家試験を控える看護科の生徒達を精神的にサポートするため、本校では、「帰属意識の向上・モチベーションの向上・看護の方向性の明確化」を目的に、5学年が一堂に会する学科集会を定期的に行い、卒業生の体験談や他学年との交流会を行います。
悩みや経験を共有することにより、学科への帰属意識を高め、看護師への目標を再確認します。

《学科集会》

- 4月:就職支援プログラム
- 6月:学習方法の確立
- 9月:宣誓式
- 11月:卒業生による講話
- 2月:看護師国家試験壮行会



【就職支援プログラム】

5年一貫教育卒業後の進路実現に向けて、高等学校3年次から様々な取り組みを行っています。
また、三者面談・家庭訪問を通して学生、保護者の両方に就職についてご意見や要望を伺っています。

■高等学校3年次

- 県内病院就職説明会

■専攻科1年次

- 職場体験・インターンシップ
- 県内病院就職説明会
- 就職採用試験活動報告会
- 病院の選び方講座
- 就職活動の進め方ガイダンス

■専攻科2年次

- 県内病院就職説明会
- 就職活動ガイダンス
- 履歴書等、就職活動書類書き方講座



【部活動や同好会活動】

看護科は、たくさんの課題や実習、レポートなど、慌ただしい中でも充実した毎日が過ぎていきます。
しかし、部活動に所属して、毎日欠かさず練習に励む生徒や、共通の趣味を持つ友達と同好会を立ち上げる生徒もたくさんいます。
一生に一度しかない高校時代、勉強以外の活動にも精一杯取り組んでいます。



【地元の医療に貢献したい】

宮崎県内で就職したい人を対象に、高校3年次から専攻科2年次まで、毎学年、就職説明会を実施しています。
県内の就職先一部をご紹介します。※病院名の一部を省略させていただいております。

- 宮崎大学医学部附属病院
- 県立宮崎病院
- 県立日南病院
- 県立延岡病院
- 宮崎江南病院
- 古賀総合病院
- 宮崎善仁会病院
- 谷口病院
- 南部病院
- 宮崎東病院
- 宮崎市郡医師会病院
- 宮崎協病院
- 迫田病院
- 潤和会記念病院
- 野崎病院

病院奨学生制度

あなたの5年間の学校生活をサポート。安心して学校生活を送れます。

看護師になりたいけど…、保護者に負担をかけたくない!

そんなみなさんは、『病院奨学生制度』を考えてみてはいかがでしょうか。

病院奨学生制度とは、看護師になる強い意思をもち、看護師免許取得後、奨学金を貸与された病院で4年間勤務することを条件に、5年間奨学金が貸与されます。
また、寮費まで貸与をうけると、6年間勤務となります。

看護師資格を取得し、奨学病院に4年間(寮費まで貸与をうけると、6年間)勤務した場合、右記の「貸与された5年間の奨学金の返還は、全額免除」されます。

また、この勤務期間の給与・労働条件は、他の入職者となんら変わりなく、安心して勤務することができます。

	奨学金金額
高等学校入学時	200,000円
専攻科入学時	250,000円
月額の貸与額 (5年間)	40,000円
寮費(希望者のみ)	473,800円

看護科2年 宣誓式 The Swearing-in Ceremony

看護科2年生で行われる宣誓式は、看護師として患者さんと向き合う決意と覚悟を新たにする儀式です。
ナイチンゲール像から灯をいただき、ナイチンゲール誓詞を唱え、初めての『病院実習』へ挑みます。



【ナイチンゲール誓詞】

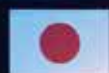
われはここに集いたる人々の前に
厳かに神に誓わん。
わが生涯を清く過ごし、
わが任務を忠実に尽くさんことを。

われはすべて毒あるもの、
害あるものを絶ち、
悪しき薬を用いることなく、
また知りつつこれをすすめるべし。

われはわが力の限り
わが任務の標準を
高くせんことを努むべし。
わが任務にあたりて、
取り扱える人々の私事のすべて、
わが知り得たる一家の内事のすべて、
われは人に洩らさざるべし。

われは心より医師を助け、
わが手に託されたる人々の幸のために
身を捧げん。

鵬翔高等学校 看護科 宣誓式



看護専攻科について

本校の看護科・看護専攻科は、5年一貫教育。
鵬翔高校 看護科を卒業後、看護専攻科に進学し、
より深く看護を学習していきます。



【コロナに負けないプロジェクト】
「防災・減災×サステナブル大賞」受賞

1 理想の看護師像をめざして

看護専攻科の授業は高校の授業とは異なり、より高度な知識と幅広い理解力が求められ、教科書も専門性の高いものとなります。授業時間も90分と、一般的な大学と同じ授業時間です。
校外学習も、解剖見学や看護講習、看護研究の聴講など、現場の医師や看護師の意見を聴く機会も多くなります。
専攻科2年次には、半年間にも及ぶ病院実習があり、科学的根拠に基づいた看護実践力を身につけていきます。
いよいよ5年間の道のりの終着点を目前に控えて、臨床の現場の即戦力となるように学習を積み重ねていきます。

2 国家試験に向けて

看護師国家試験に向けて、本校では、看護科2年生から全国統一模試を受験しています。
看護専攻科ではさらに、模試結果、偏差値、不正解問題などを毎回分析してグループ学習や個別指導に役立てています。
専攻科2年次の夏には、国家試験対策実習を実施し、一致団結して看護師国家試験受験に挑みます。

3 学んだことを後輩たちに

看護科・看護専攻科では、定期的に学科集会が開かれ、5学年が学年の垣根を超えた交流を図ります。
ここでは、最高学年となる看護専攻科生がリーダーシップを発揮し、高校生たちの抱える不安に、自分がこれまで経験した様々なことを振り返りながら、アドバイスをしています。
専攻科生にとっても、様々な発達段階に応じたコミュニケーションを理解する場となっています。

4 わたしが社会にできること

看護学生として、地域のために自分ができを考える。
その取り組みの一環として、本校の看護学生全員が、青少年赤十字(JRC)に加入しています。
また、看護専攻科生は、レオクラブにも所属しており、献血、薬物防止のための啓発活動をはじめ様々なボランティア活動を日々行っております。
また、専攻科では、手話などを学習し、自己の看護観をしっかりと確立するよう目指しています。
患者さんの立場になって感じ、考え、看護が実践できるように取り組んでいます。